

令和6年度 学校だより夏休み前号



学校教育目標

やさしく思いやりのある子
よく考えて進んで学ぶ子
ねばり強く元気な子
明るくあいさつができる子

とくりき

発行日 令和6年7月19日

さいたま市立徳力小学校

TEL 048-794-2318

在籍児童数 7月19日現在168名

合言葉 「すべては 子ども達のために」

「貴重な期間」

教頭 平野 英雄

今週末より、子どもたちが待ちに待っていた夏休みが始まります。1学期一生懸命に学び、遊び、成長を続け、さらにまだまだ伸び代たくさん子ども達への「ご褒美」であるとともに、この夏休みが「貴重な期間」になることを願っております。

成長をとらえるキッカケ ～ステップアップへのファーストステップ～

子どもたちは本日、通知表「とくりき」を持ち帰ります。通知表は、学期間、学習や生活をどのように取り組んできたかを記す「貴重な学びの履歴」です。是非ご家庭においては、[結果]だけを取り上げる事なく、学んできた[過程]を大事にされ、個人面談での話も交えて、子どもたちの成長を認め、褒め、自己の成長を知るキッカケとして通知表をご活用ください。そのキッカケが「貴重な期間」でのさらなる成長の踏み台になって欲しいと思います。まずは「自己を知る」がファーストステップです。

体験したことは身に付く ～ネバーギブアップ～

「聞いたことは忘れる、見たことは覚える、やったことはわかる」と言われます（出典は、『荀子』（儒効篇）のようです）。この言葉は、体験活動の重要性や実践することで本物の知識や技能になっていくという事がよく表されている言葉であると感じます。昨今、子ども達に求められている力は、学んだことを知識として蓄えておくのではなく、学んだことをもとに、『自ら考え、創造し、調整し、実践していく力』です。この「貴重な期間」に様々な体験活動を行い、子ども達がさらにパワーアップすることを願っています。そのためにいろいろな挑戦をし、ラーン&エラーを実体験して欲しいです。何事もネバーギブアップの精神です。

継続は力なり ～ブーメラン～

夏休みに何か一つでも、続けて行う経験を積みせるのはいかがでしょうか。

「継続は力なり」という言葉があります。それは分かっているのですが、なかなか…です。「3日坊主」という言葉もあります。しかし夏休みは39日あります。3日坊主も12回もできるわけです。冗談ですが、この夏休みは続けることの素晴らしさや、成長の壁を超えた時の爽快感を得られる「貴重な期間」であると思います。是非子どもたちがワクワクし前向きな気持ちをもつ今時期に取り組まれて欲しいと思います。これは見取る大人の継続が必要となることもブーメランとなっていくと思います。

安全第一 ～エビデンスに加え感覚も～

7/1に交通防犯協力者会議を行いました。日頃より児童の安全を見守り頂いている方々と大変貴重な時間を過ごすことができました。エビデンス（根拠）に基づき、子ども達の安全を考えました。近年、思いもよらぬ事件・事故があります。やはり基本的な交通安全の精神が大事であると改めて感じた時間でした。「安全は最後信じる自分の目」子ども達には、自己防衛・自助・自己確認の大事さを改めて伝えていきたいと強く思います。この他、夏になると水難事故のニュースも耳にします。健康に留意され、ご自愛の上、安全に事故なくお過ごしいただく事、何よりお願い申し上げます。

保護者・地域の皆様におかれましては、1学期間、様々な場面で本校の教育活動へご理解ご協力をいただき、誠に感謝申し上げます。また「貴重な期間」と2学期も変わらぬお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

「 ありがとうございます 」

徳力小学校交通指導員【岡戸 義博】様、【新井 立子】様が今学期をもって、お辞めになることになりました。これまで大変お世話になった交通指導員さんへ、子ども達から感謝の気持ちを込めたお手紙をお送りいたしました。暑い日も雨の日も雪の日も、本校の子ども達の安心・安全を長きにわたり支えてくださった交通指導員様にチームトクリキ全員より感謝の思いをお伝えしました。ありがとうございました！！！！！！

トイレ改修工事（7月下旬～11月初旬）

校舎東側（現あおぞら学級・3年生・6年生教室側）トイレが改修工事されます。工事期間は7月下旬から11月上旬の予定です。学習の妨げになる大きな音の出る作業は夏休み中に行っていただきます。2学期に入ってからでも工事は続きますが、児童の学習には支障はございません。

工事期間中は体育館・プール前駐車場が資材置き場兼工事車両駐車場となり、昇降口の一部が資材置き場として使用されるため、児童の昇降口が半分になります。また工事期間中、児童はみな、西側トイレを使用することになります。

新しくきれいなトイレが待ち遠しいです。

夏休みの過ごし方

終業式後の講話において、安心・安全な夏休みを過ごすために気を付けることを、子どもたちと約束しました。以下の内容はその具体的な内容です。学校とご家庭と同じ「合言葉」であると、より子どもたちの意識が高まりますので、ご活用ください。



夏休みの過ごし方「合言葉」



ア

んぜんに！！



水の事故、交通事故には十分に気を付けましょう。



イ

つもどおりに！！



早ね早おき朝ごはん、基本的な生活習慣はかえません。

ス

ばやく がくしゅう！



学習は計画的に！暑い時間になる前に学習することをおすすめ！

繰り返し思い出して、安心・安全を確認しましょう。自分の命は自分で守ります。